

〔平成14年5月27日〕
〔関東財務局〕

芝信用金庫及び東調布信用金庫の合併について

この度、芝信用金庫及び東調布信用金庫から、合併することで合意した旨の報告を受けた。

両信用金庫は、地域的、経済的に共通する基盤をもち、それぞれ港区、大田区に本店を有する地域金融機関として、金融サービスの提供を行い、地域経済社会の発展に貢献してきたところである。

両信用金庫は、信用金庫を取り巻く厳しい経済・金融環境の下で、経営の一層の効率化を進め、経営体質を更に低コスト・高効率とすることにより、顧客のニーズに的確に対応し、地域金融機関としての地位を確固たるものとしていくため合併に合意するに至ったものと聞いている。

当局としても、この合併による両信用金庫の経営体質強化等の取り組みを高く評価するとともに、顧客に信頼される地域金融機関として、地域経済社会の発展により一層貢献することを期待している。

今後、両信用金庫において、更に詳細な内容を詰めた上で、必要な手続きが進められることとなるが、当局としては、合併手続きに当たり法令に基づき、適切に対応してまいりたい。